PL賠償責任加入済

ITOKI

保存版

カモミール Ⓕ

取扱説明書〔保証書付〕

ご使用前にこの説明書をよくお読みの上、正しい使いかたで末永くお使いください。

この度はイトーキ製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。この説明書は、製品の使い方と、ご使用上の注意を記載しています。お読みになったあとも、大切に保存し、わからない時にご再読ください。

商品のお問い合わせは、お買い上げの販売店までご連絡ください。

株式会社イトーキ 〒536-0002 大阪市城東区今福東1丁目4-12

■お客様相談センター 0120-164177

■東日本地区 〒169-0074 東京都新宿区北新宿2-21-1 新宿フロントタワー19階 ☎03(6908)8050(代)

■西日本地区 〒536-0002 大阪市城東区今福東1丁目4-12 ☎06(6935)2009(代)

イトーキ 学習机保証書

品　　名		
品　　番		
お と こ ろ		
お な ま え		
お買い上げ日	年　月　日	
保証期間	1年	外観・表面仕上（塗装及び樹脂部分の変・褪色、クロスの摩耗）
	2年	機構部・可動部（引出し、スライド機構、錠前、昇降機構の故障）
	3年	構造体（強度・構造体に関わる破損）

販売店　　印

〈ご注意〉

保証書に所定事項の記入がない場合は本証とともに、お買い求め先の領収書を保存してください。
サービスマンがご訪問の節は必ずご提示ください。

株式会社イトーキ

〒536-0002
大阪市城東区今福東1丁目4-12

〈保証規定〉

1. 保証期間内に、正常なる使用状態において、万一故障した場合には無料で修理いたします。修理はお買い上げの販売店に本保証書を添えてご依頼ください。
2. 次のような場合には保証期間内でも有償修理になります。
   - ㋑お買い上げ後の輸送・移動・落下等による故障
   - ㋺取扱説明書の注意事項をお守りいただけなかった原因による故障
   - ㋩消耗部品の消耗又はそれによる故障
   - ㋥火災・塩害・異常電圧・地震・雷・風水害・その他天災地変などによる故障
   - ㋭お買い求めの販売店もしくは当社以外での修理改造等による故障
   - ㋬離島または離島に準ずる遠隔地への出張修理を行う場合の出張に要する実費
   - ㋣追加部品（鍵・棚・フック・引き手等）又は、お客様破損による追加部材等のご要望は有償となります。
   - ㋠保証書の提示がない場合
3. 運賃等の諸費用はお客様にご負担していただく場合があります。
4. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
5. 本書は再発行いたしませんので、大切に保存してください。
6. ご使用前に取扱説明書をご一読ください。
7. 補修用部品の最低保有期間は製造打ち切り後6年間です。

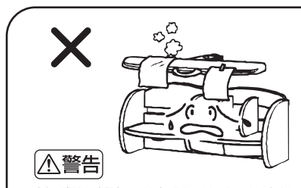
1 ⚠ 安全上の注意事項

製品を安全に正しくお使いいただくため、必ずお守りください。

注意の種類の規定: JOIFA（社団法人日本オフィス家具協会）の規定に基づいて危険や損害の程度を次の表示で区分しています。

⚠警告 取り扱いを誤ると死亡または重傷を負う可能性が想定される場合

⚠注意 取り扱いを誤ると傷害を負う可能性が想定されるか、拡大物的損害のみの発生が想定される場合

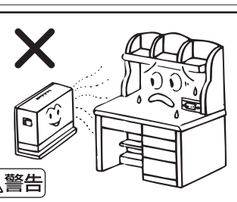


⚠警告

紙や布などを灯具の上においたり、かぶせたり、ランプに密着させないでください。感電や火災の原因になります。

⚠警告

旅行等で長期間ご使用にならない時は、電源コードのプラグをコンセントから抜いてください。火災の原因になります。



⚠警告

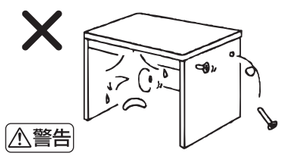
火のそばで使わないでください。火災の原因になります。

⚠警告

ワゴンの上にのらないでください。ワゴンの破損や転倒の原因になり、ケガをすることがあります。

⚠警告

小さな部品の取扱いにご注意ください。お子様が飲み込むことがあります。

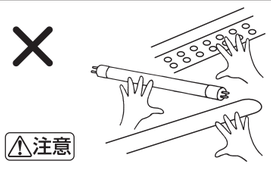


⚠警告

ボルトやネジがゆるんだままで使わないでください。商品の破損の原因になりケガをすることがあります。

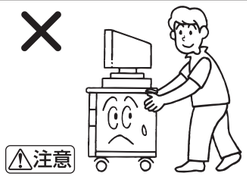
⚠警告

灯具の改造や分解はしないでください。感電や火災の原因になります。



⚠注意

点灯時および消灯直後は LED・ランプ・セード等には触れないでください。火傷の原因になります。



⚠注意

ワゴンに物をのせたまま移動させないでください。ワゴンの破損や転倒の原因になり、ケガをすることがあります。

⚠注意

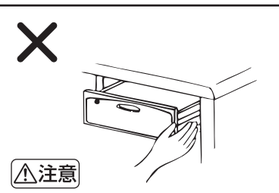
机の移動は1人でしないでください。机の破損の原因になり、ケガをすることがあります。

⚠注意

必ず2人で組み立ててください。商品の破損の原因になり、ケガをすることがあります。

⚠警告

廃棄するときは、許可を受けた業者か各自治体が実施している廃品回収を利用してください。塩化ビニールや樹脂製品を燃やすと有毒ガスが発生する恐れがあります。

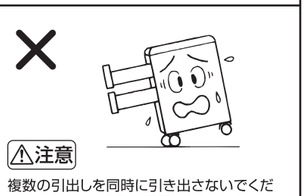


⚠注意

可動部のすきまに指を入れないでください。はさんでケガをすることがあります。

⚠注意

天板や引出しの上にのらないでください。商品の破損や転倒の原因になり、ケガをすることがあります。

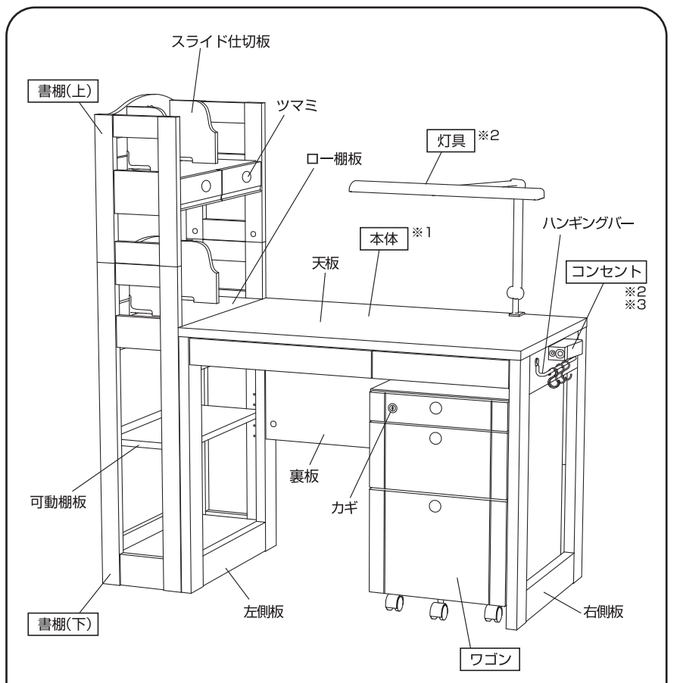


⚠注意

複数の引出しを同時に引き出さないでください。ワゴンの転倒の原因になり、ケガをすることがあります。

2 各部の名称

※1：展示品とお届け品では多少木目柄や色が異なる場合があります。
※2：灯具・コンセントの詳細に関しましては、灯具に同梱されております取扱説明書をご参照ください。
※3：コンセントが付属されていないタイプもあります。



※平机のみをご購入の場合、灯具、書棚は、付属しておりません。

3 組み立てについて

⚠警告 ボルトやネジがゆるんだままで使わないでください。商品の破損の原因になり、ケガをすることがあります。

⚠注意 必ず2人で組み立ててください。商品の破損の原因になり、ケガをすることがあります。

⚠注意 必ずプラスドライバーを使用して下さい。マイナスドライバーを使用するとピンが折れてケガをすることがあります。

本体の組み立てかた

部品名	組立てネジ（M6×L50）	連結ピン（金色）	穴キャップ	ハンギングバー
数量	4	4	4	1セット

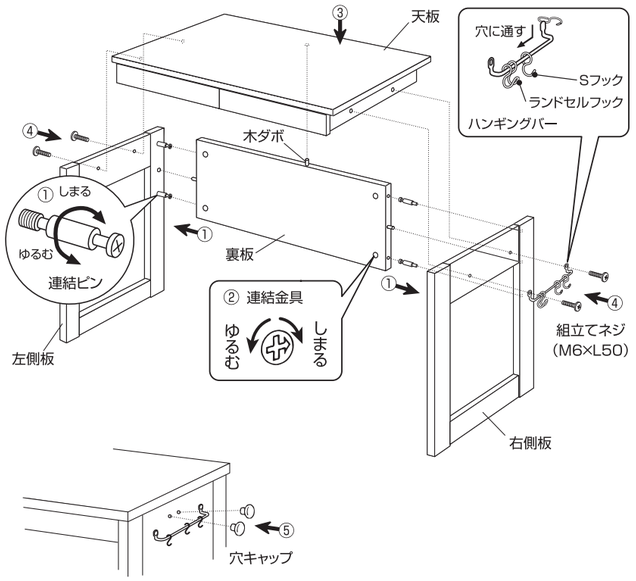
① 左右側板に連結ピン（各2ヶ）を取り付けてください。

② 裏板の連結金具が外側を向いていることを確認してから、左右側板の連結ピンを各連結金具に差し込み、各連結金具をプラスドライバーで締め込んでください。

③ ②の枠体の上に天板をのせます。その時、裏板の木ダボが天板裏面のダボ穴に入るようにのせてください。

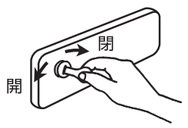
④ 左右側板の外側から組立てネジ（各2ヶ/M6×L50）で天板を組み付けます。この時、ハンギングバーを同時に取り付けてください。
ハンギングバーは左右側板のどちらかを選んで取り付けることができます。

⑤ 左右側板に穴キャップ（各2ヶ）を取り付けてください。
※この穴はコンセントボックスを本体に取り付けるための穴になります。

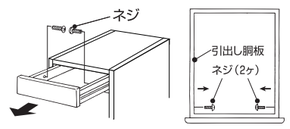


錠前の使いかた

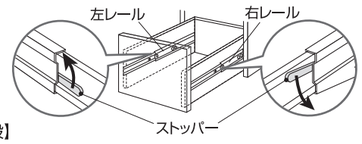
カギを差し込んで時計周りに180°回すと施錠され、反時計回りに回すと開錠されます。



引出しの取り外しかた



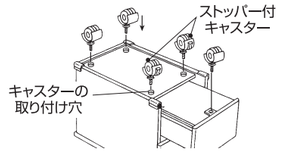
【上・中段】
引出し胴板内側のネジを外すと、引出しは取り外せます。



【下段】
引出しをいっぱいまで引き出し、右レールのストッパーを下方向に倒し、左レールのストッパーを上方向に倒して引出しを引き抜いてください。
（本体引出しも、同様に取り外すことができます）
※引出しが固い場合には、全ての引出しを一度最後まで引き出してからご使用ください。引出しがスムーズに動くようになる場合があります。

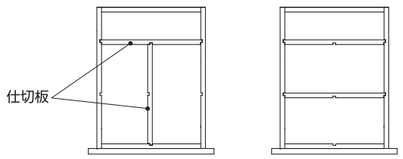
ワゴンキャスターの取り付けかた

ワゴン底板と下段引出しのキャスター取り付け穴にキャスターの支軸を強く押し込んでください。
※ストッパー付キャスター（2ヶ）は図の様にワゴン底板の前側に取り付けてください。



ワゴン下段の仕切板について

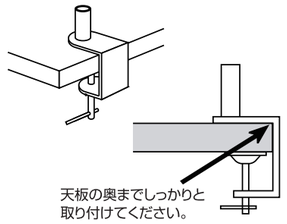
ワゴンの下段引出しは、仕切板（2ヶ）を付け替えて下図のように区分けできます。



灯具クランプの取り付けかた

灯具に付属されておりますクランプを机天板の後方から取り付けてください。

※詳しくは灯具に同梱されております取扱説明書をお読みください。



書棚（上）、書棚（下）の分割と連結のしかた

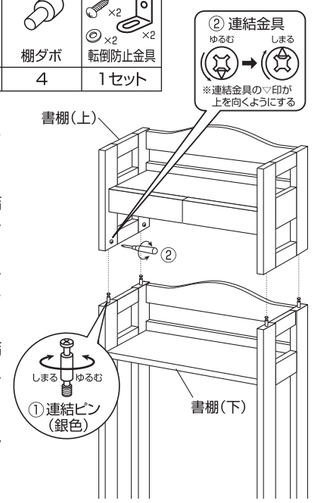
部品名	書棚（上）に同梱		書棚（下）に同梱		
	連結ピン（銀色）	スベリ止めゴム	メネジキャップ	棚ダボ	×4 ×2 ×2 ×2 転倒防止金具
数量	4	4	4	4	1セット

① 書棚（下）の左右側板の上面のメネジに連結ピン（各2ヶ/銀色）取り付けてください。

② 書棚（上）の左右側板の内側にある連結金具の矢印が下側を向いていることを確認して、①で取り付けた連結ピンを、各連結金具に差し込み、各連結金具をプラスドライバーで締め込んでください。

③ 書棚（上）、（下）を分割するときは、連結金具の矢印が下を向くようにゆるめて、書棚（上）を鉛直に持ち上げて外してください。

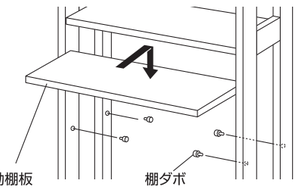
④ 書棚（下）の左右側板の上面の連結ピン（各2ヶ/銀色）を取り外し、付属のメネジキャップを取り付けてください。



可動棚板の取り付けかた

① 棚ダボ（4ヶ）を左右側板の任意の高さのダボ穴に取り付けてください。

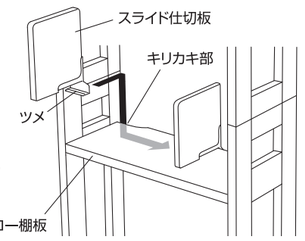
② 可動棚板を棚ダボの上にのせてください。



スライド仕切板の取り付けかた

① ロー棚板・小引出し付棚板の左右にあるキリカキ部に、スライド仕切板のツメを差し込んでください。

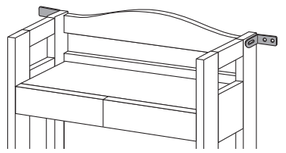
② そのままゆっくりと横方向にスライドさせて、お好みの位置でご使用ください。



転倒防止金具の取り付けかた

① 書棚を壁面につけて設置してください。

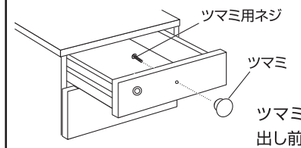
② 左右側板に転倒防止金具を取り付けてください。



⚠注意 書棚は部屋の真ん中には設置せず、壁や柱に転倒防止金具で固定してください。書棚の転倒の原因になり、ケガをすることがあります。

⚠注意 転倒防止金具は、必ず壁の芯材がある部分に取り付けてください。書棚の転倒の原因になり、ケガをすることがあります。

ツマミの取り付けかた

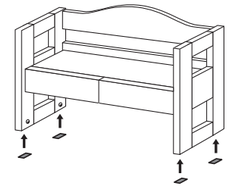


ツマミをワゴン前板、書棚（上）小引出し前板に、ツマミ用ネジで取り付けてください。

スベリ止めゴムの取り付けかた

① 書棚（上）を本体天板の上に置いて使用する場合には、付属のスベリ止めゴムを貼り付けてご使用ください。

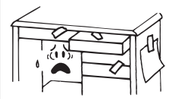
② スベリ止めゴムを貼り付ける前に側板の下面のホコリなどをきれいに拭いてから貼り付けてください。



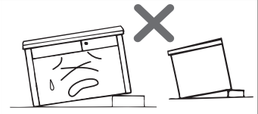
4 ご使用上の注意

直射日光があたる場所でのご使用はさけてください。変形・変色の原因になります。

天板にヤカンや熱いものをのせないでください。白化や変色の原因になります。



シール・セロテープ等を貼りつけないでください。表面がはがれることがあります。

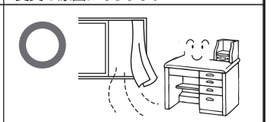


水平に設置してください。引出しが固くなったり、ひずみの原因となります。

殺虫剤等を吹きつけないでください。変色・変質の原因になります。

お手入れは柔らかい布で乾拭きしてください。シンナー、ベンジンや化学ぞうきん等は使用しないでください。変色・変質の原因になります。

フローリングや畳の上でご使用になる場合はカーペット等を敷いてください。床や畳等に傷がつくことがあります。



居室の換気はこまめに行ってください。シックハウス症の原因になることがあります。

湿気の多い場所には設置しないでください。カビ発生の原因になります。

使用中にネジのゆるみによるガタツキが生じたときは、増し締めをしていただくことが長持ちの秘訣です。早めの増し締めをお願いします。